

日本文化研究(近代思想)Ⅱ

科目ナンバリング PHE-204
選択 2単位

渡邊 公太

1. 授業の概要(ねらい)

本講義は、近代日本の思想・文学等に関する基礎的知識を習得することを目指します。なお授業では、日本にとどまらず、西洋を中心とした世界的視野からの考察を行うことで、日本の立ち位置を相対的に把握します。すなわち、日本にとって「近代」とはいかなる時代で、当時の人々はどのような解釈をしたのか、そしてそれは現在を生きる我々にとってどのような意味を持つのか、受講生には自発的に考えていってもらいます。

2. 授業の到達目標

- ・近代の日本文化に関する知識を理解できる。
- ・日本文化の思想に関する知識を理解できる。
- ・国際社会の中での日本文化の位置づけに関心を持ち、国際的視野から日本文化を分析しようとする姿勢を持つ。

3. 成績評価の方法および基準

- ・平常点(出席、授業時の課題など): 30%
- ・学期末試験: 70%

4. 教科書・参考文献

教科書

特に指定しない。

参考文献

毎回の授業にて紹介する。

5. 準備学修の内容

予習を義務づけることはしないが、毎回の授業後に必ず復習をする。その際、授業時に紹介する参考文献の該当箇所を読み、理解できなかった点などはさらに調査するか、教員へ質問するなどして解決する。

6. その他履修上の注意事項

- ・授業時には、適宜学生からの発言を求めることがある。その際は必ず自分の意見を必ず述べること。
- ・授業中に私語をするなど妨げとなる行動をした場合は、大幅な減点対象となり、以後の受講を認めないこともあり得る。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 明治初期の文学——戯作文学、政治小説
- 【第3回】 明治中期の文学Ⅰ——坪内逍遙と二葉亭四迷
- 【第4回】 明治中期の文学Ⅱ——紅露時代
- 【第5回】 浪漫主義
- 【第6回】 自然主義
- 【第7回】 夏目漱石
- 【第8回】 耽美派
- 【第9回】 白樺派
- 【第10回】 大正文壇
- 【第11回】 プロレタリア文学
- 【第12回】 新感覚派
- 【第13回】 芸術復興
- 【第14回】 無頼派
- 【第15回】 総まとめ